



議会だより

でいすかす

125号

発行：登別市議会／編集：広聴・公開委員会／発行日：2025.2.1

登別市議会

で

検索

または



市議会ウェブサイトやフェイスブックページで、議会の活動や各種情報をご覧ください

目次

決算審査 …… ②～④ページ 一般質問 …… ⑤～⑧ページ 補正予算審査、その他 …… ⑧ページ



▲議会フォーラムの様子

第17回 議会フォーラムを 開催しました

17回目となる議会フォーラムが今年度も無事に開催されました。

本フォーラムは、これまで市民からの声を広く聴き、普段の困りごとや課題について、議会全体の共通認識を図ることを目的に開催してきました。

今回の意見交換会では、登別の魅力発見！誰もが住み続けたいと思えるまちづくりと題して、否定的な視点による課題抽出ではなく、さらなるまちづくりへの思いと肯定的で自由な発想による対話から、新たな気付きや再発見をすることができました。

今年度は新たな手法として、地域おこし協力隊員に移住者から見た地域の魅力を発表していただきました。

その後、従来どおりのグループワーク形式による意見交換会を行い、最後にはグループで話し合われた結果を会場全体で共有しました。

本委員会では、本フォーラムの報告書を取りまとめ、市民からの意見が今後のまちづくりの発展へ、議会活動に生かされるよう、提言していきたいと考えています。

(伊藤)

令和6年第4回定例会における 議案の賛否状況

第4回定例会で上程された議案はすべて可決されました。



国会・政府に1件の意見書を提出

意見書は、市政の発展に必要な事柄の実現を要請するために関係機関に提出するものです。

第4回定例会では、次の意見書を可決しました。詳しい内容は、市議会ウェブサイトをご覧ください。

高等教育の学費軽減・奨学金返済の負担軽減を求める意見書

予算・決算委員会（令和5年度決算審査） [令和6年10月21日(月)～23日(水)]



▲決算審査の様子



決算審査

（左：10月21日 中央：10月22日 右：10月23日）

詳しい質疑の内容を録画配信でご覧いただけます。
スマートフォンなどをお持ちの方は上記の二次元コードからご覧ください。

委員長概要報告

令和5年度各会計決算の認定に係る予算・決算委員会の審査経過と結果について、特別会計、企業会計、一般会計の歳出では各款ごとに約400事業の主要事業と給与費に対し、170件の質問通告があり、各委員の考えを付しながら事業内容、予算の執行状況について質疑応答がなされ、審査を行いました。

なお、歳入に対する通告はありませんでしたが、令和4年度決算審査に比べ、通告件数が37件多く、特に総務費と民生費への質問が増加しました。

一般会計に対する総括質疑は、2会派から3名の委員が行いました。

主な質疑は、予算編成方針に対する国・道支出金の活用状況、市債残高、公債費、歳入確保に向けた取り組みや収納率向上対策、行財政改革の推進、中期財政見通し、財政調整基金の状況、市政執行方針および教育行政執行方針に対する各事業への取り組み状況、次年度予算への考えなどをいただきました。

一般会計、特別会計、企業会計について、全会一致で原案を認定することに決定しました。

（千田）

市政クラブ21

総括質疑

質 令和5年度末の財源調整用基金は、過去5カ年で最高額となる約24億4千万円となったが、今後の見込みは。

答 令和7年度以降は、公債費が上昇に転じ、令和11年頃にはピークとなり高止まりの状況が続くため、基金を有効に活用し財政運営を図る。

質 公債費の支出は、22億7千47万円となったが、今後の傾向は。

答 令和5年度は投資的経費の抑制により、減少傾向で推移し、令和6年度は、第三セクターなど改革推進債の償還が終了するため、20億円を下回る。

今後は、市役所本庁舎建設事業など、大型の投資的事業に順次着手するため、公債費は上昇に転じ、令和11年度頃には高止まりの状況となる。

質 大型公共施設整備および公共施設事業の返済が続くが、今後のスポーツ施設全般についての考えは。

答 学校施設など、既存施設の有効活用により活動場所の確保・充実を図る。

また、人口減少社会におけるスポーツ施設の役割、適正配置、規模などを考慮しながら、身の丈に合ったスポーツ施設の在り方を検討する。

市民・前進

総括質疑

質 各事業を担当している部署は、それぞれの項目について、最大の効果を発揮すべく努力していることと考えるが、各事業を効率よく連携することによって、より良い結果を見いだせたのではと感じているが、部署をまたいだ事業情報の共有化についてどのように考えるのか。

答 所属部署の事業と他部署の事業を連携させることにより、互いの事業効果を高め合うことが期待できる事業もあると考える。

部署間の情報共有については、週に一度各部の部長職による連絡会を開催し、各部の事業進捗状況や他部署との連携項目などについて、協議を行っているが、職員一人ひとりが、常日頃から、情報収集や他の職員とのコミュニケーションを図り、周りでのどのような事業や業務を行っているのかを把握するよう、心掛けることが良質な市民サービス提供の全体的な底上げや、職員としての資質の向上にもつながると考えられ、業務が多忙な中にあっても、常に広くアンテナをはって業務を行うことは非常に重要なことと考えている。

国民健康保険税の収納状況は

天神林 美彦

質 令和5年度、国民健康保険税の歳入における、現年度分の収納率低下の要因と改善に向けた対策について確認したい。

答 収納率低下の要因については、さまざまな影響が複合しており、昨今のエネルギー価格や物価の高騰により、家計の負担が増えたことに加え、国民健康保険税の減免措置が、令和5年度からなくなったことなどが考えられる。改善に向けた対策としては差し押さえなどの滞納処分の強化を進めていく。

簡易水道の漏水調査の現状は

若木 康夫

質 近年、給水量の低下と合わせ漏水率が高くなっているが、漏水箇所の把握や漏水調査の現状は。

答 漏水の事実については認識しているが、配水管の埋設位置については約60年前に行われた敷設工事であり、市内地区の埋設位置に不明な箇所が多く、漏水が地表に噴出している以外は、漏水の特定が困難であるのが現状である。

市の負担が極力小さくなるよう、国や北海道の補助により、老朽管更新工事を計画的に進める予定である。

移住促進に向けた取り組みは

小栗 義朗

質 地域おこし協力隊に対して委託料を支出しているが、その活動内容は。

答 令和5年度は、移住ポータルサイトによる市内企業の情報発信や移住体験参加者の市内案内などに加え、多くの出店者が集うマーケットイベントと、地域の文化に触れるワークショップなどを組み合わせたカルルス温泉文化祭XLOPPISを開催したほか、商工労政グループとも連携しながら、市外企業の誘致に取り組むなど、関係人口の創出に向けた活動を行った。

結婚新生活支援補助金の評価は

佐々木 久美子

質 予算額600万円に対して、決算額が28万5千円となっているが、結果についての評価は。

答 件数を20件、補助金額600万円を見込んだところ、実績では件数が10件、補助金額は28万5千円で予算に対して半分の執行となり、広報や市公式ウェブサイトに、SNSなどで繰り返し情報発信をした。

また、婚姻届を提出した方にもチラシを配布し、初年度としては一定の成果を得られたものと考えている。

防災マップの色弱者への対応は

田中 寛志

質 既存の防災マップは赤を基調とした色分けにより表示しているが、男性5%、女性0・2%が色弱とされており、この色分けだと判別ができないと考えるが、今後の対応を伺う。

答 色弱の方には赤を基調とした色分けが判別しづらい方やその他の色でも判別が難しい方もいるので、今後、防災マップ更新の際には、色弱の方を含め、より多くの方が判別できる配色となるようカラーユニバーサルデザインに配慮し工夫を講じて実施予定である。

あいサポート養成講座の今後は

井野 正臣

質 研修を受けたサポーターが、実践につながるための今後の事業展開は。

答 今後の事業展開については、今年度、研修で使用する動画教材、あいサポーター研修用ビデオの内容が改定され、動画内で紹介される障がいの種類が増えたり、新たに当事者の声が収録されるなどアップデートされたこともあり、研修済みのサポーターにも再受講を促し、障がいへの理解を深めることで、より一層寄り添った支援の実践につなげたいと考えている。

高齢者へのマイナンバーカード交付は

杉尾 直樹

質 高齢者施設や病院で寝たきりなど、入院・入所している関係者からマイナンバーを作成したいとの要請があった場合、どのように対応するのか。

答 本人によるスマートフォン、郵送による手続きや本人の委任状を持参して代理人となるご家族が手続きをするほか、職員が現地へ出向いて申請の支援を行っている。

暗証番号設定などに不安のある場合は、顔認証マイナンバーカードを案内している。

保育所における保育人材の確保を

伊藤 健太

質 令和5年度の人員の確保状況は。

答 市が運営する保育所では幅広く通年募集の広報を行い、面接を実施してきたが、応募者の辞退などにより、新たな保育士の確保には至らなかった。

委託保育所については、法人職員の紹介による報酬制度などにより、短期間保育士を5名確保できた。

質 今後の保育士確保策は。

答 就労希望者のニーズにあった募集の継続、保育士などの奨学金返還支援制度の導入など環境整備に努めていく。

児童館・児童センター施設の今後は

成田昭浩

質 児童館・児童センター施設の修繕や配置の見直しの考えについては。

答 警別児童館は予防的改修により長寿命化を図り、それ以外の施設については、適宜、維持補修により児童館機能を維持していく。

また、放課後の児童に関する保護者ニーズの変化や児童の安全などを考慮すると、小学校敷地内や隣接地に配置することが望ましく、今後整備予定の新しい子育て支援施設についても、この考えをもとに建設場所を検討したい。

市外での狂犬病予防注射の接種状況は

岩田恵

質 狂犬病予防注射を市外で接種した頭数は。

答 狂犬病予防注射済票の交付頭数は、令和3年度から令和5年度の実績平均では、市内が約200頭、市外が約200頭で、市外での予防接種は約14%である。

質 市外で接種した場合の対応は。

答 北海道獣医師会である動物病院で接種した場合は、市に通知が届くので、注射済票の交付手続きをされない飼い主の方には、手続きを行うよう通知するなどの対応をしている。

ごみを宝の山にするために

戸井肇

ごみ減量化推進経費について質問しました。

質 先般、視察した福岡県大木町では、ごみを細かく分別しリサイクルが徹底されていた。

燃やすごみを減らす、ごみを資源に変えていく事が重要と考えるが見解は。
答 減量化、再資源化を推進するために細かな分別は有効であるが、市民の負担や回収方法も考慮する必要がある。ごみの分別や再資源化の検討に際しては大木町を含め参考にしたい。

クリンクルセンター運営管理費は

金澤則男

質 主要施策の成果報告書によると、ごみ処理の工程で充電式電池などに起因する発火・発煙のトラブルが発生している原因は。

答 発火・発煙はリチウムイオン電池などの充電式電池を原因とすることが最も多くなっている。

ごみ処理においては、燃やせないごみや粗大ごみの処理には、破碎処理を行っており、破碎処理を行う際に充電式電池が混入した場合、発火する恐れがある。

登別の森林管理体制は安全なのか

村井寿行

質 集中豪雨などによる倒木などの被害対策に対する考えは。

答 被害対策については、北海道の関係機関や地域住民と緊密に情報共有を図りながら適宜対応しており、また、保安林については、保安林の保護や治山施設の点検および維持・補修などを行っている。

これからも、市民の安全と生活環境を守るため、土砂の防止機能を持つ保安林などの森林や治山施設の適切な維持管理に努めていく。

DXで行政サービスの向上を

今野幹大

質 RPAの可能性をどう考えるのか
答 本市でのRPAの活用については、書かない窓口での運用をベースに他の部署への横展開を進めていく素地ができていくものと認識している。

RPAを活用することのできる職員として、DXを推進する上でのデジタル人材の育成と定並みを揃えながら、引き続き、RPAについての知識を深め、業務効率化、市民サービスの向上につながる取り組みを進めていきたいと考えている。

メタバース登校導入への見解は

足立知也

質 不登校児童生徒数は本市でも増加傾向であり、不登校支援として、以前からメタバース登校を提案しているが、全国で導入が拡大している現状を踏まえて、見解を伺う。

答 現在、北海道教育委員会が、学習支援や教育相談などの支援をするメタバース空間の導入に向けた調査研究を始めたところであり、北海道教育委員会や他自治体の動向を注視し、児童生徒のニーズや費用負担、職員体制など、調査研究していく。

地域クラブの対象拡大については

宮武祥子

質 登別市地域クラブの対象は、市内の中学校生徒とされているが、北海道登別明日中等教育学校の前期生も対象とする考えは。

答 同校生徒の受け入れに関しては、学校および北海道教育委員会との協議を開始している。

対象拡大には、活動場所や活動時間、平日の移動手段、指導者の確保の他、公費負担の在り方などの新たな課題もあり、課題解決には同校や北海道教育委員会の協力が不可欠と考えている。

※RPA：コンピューターソフトウェアを使って、人間が行う繰り返しの作業を自動化する技術のこと

質 市長所信表明におけるこどもファーストの財源は。
答 既存事業の見直しやふるさとまちづくり応援寄附金の活用などを模索し、所信表明で示したこどもファーストの各取り組みを着実に実施する。



宮武議員の
一般質問
中継はこちら

市長所信表明での
こどもファーストの財源は
宮武祥子

令和6年第4回定例会 一般質問

[令和6年12月2日(月)～12月5日(木)]

議員12名が市政を問う



▲定例会初日の集合写真

質 国で検討している、所得税基礎控除などの引き上げを行った場合、本市の市税は減収するが、その中でもこどもファーストを着実に実施するために、ふるさとまちづくり応援寄附金を関連事業へ優先的に使う考えについては。
答 こどもファーストへの取り組みは、年収の壁の見直しにより影響が見込まれる場合を含め、同寄附金の活用を検討している。
 同寄附金については、寄付者が選択する目的に沿って活用するため、全体の財政運営の中で必要に応じて同寄附金を優先的に活用し、着実にこどもファーストに関する取り組みを進める。

質 本市における医療的ケア児を取り巻く相談体制の現状は。
答 本市では、令和元年度から登別市総合相談支援センターenを基幹相談支援センターとして位置付け、障がいの種別を問わない包括的な相談体制を構



井野議員の
一般質問
中継はこちら

医療的ケア児と
その家族に対する支援は
井野正臣

築している。
 同センターでは、医療的ケア児を支援するのに必要な研修を受講したコーディネーターを配置しており、その家族や医療的ケア児は専門知識を有する相談員から、サービス利用の調整や関係機関との連絡調整などが受けられる。
質 現状の家族に対する支援は。
答 日々のケアに追われての精神的・肉体的負担と医療費・生活費といった経済的負担などが考えられることから、関係機関との連携や、レスパイトケアに係る情報の提供、公費負担医療制度の活用による経済支援など、さまざまな支援に努めていきたい。

※レスパイトケア：介護を必要とする人の家族や介護者が一時的に休息を取るための支援サービスのこと

質 公共交通GISからは、車を持たない65歳以上の方の居住分布が多い場所にバス停を移動させると、居住者は利便性が増し、路線バスの事業者の収益も上がり、また、市内の空き店舗対策として事業者がGISデータを提供



田中議員の
一般質問
中継はこちら

根拠に基づいた公共交通と
買い物弱者対策とは
田中寛志

することにより、出店につなげることができないのではないかと。
答 バス停を設置、移動する際の手続きや労力が非常に大きいため、難しいかと思うが、そのような方法が将来的に必要となる可能性があるため、将来に向けた意見交換を行う。
 また、商業施設の出店に関しては、人口や年齢などを結びつけたGISデータを提供することにより、事業者が出店を判断する一つの材料になると考えるので、空き店舗所有者の意向を確認する必要があると考えるが、市の補助メニューもあわせて紹介するなどして出店を促すことができればと考える。

※GIS：地図をデジタル化し、その上に位置情報を重ねて、さまざまな情報を視覚的に分かりやすく確認できるようにしたシステムのこと

質 インターネット上から発生する誹謗中傷、人権侵害が拡大していて、現在、インターネット上の誹謗中傷などの被害者支援・防止に関する条例を施行されている自治体は、6府県、14市区町の20自治体あり、対策として有効



足立議員の
一般質問
中継はこちら

誹謗中傷などの
防止へ向けて
足立知也

質 地域公共交通活性化協議会で捉えている、今後の公共交通課題は、



伊藤議員の
一般質問
中継はこちら

市民との対話を大切にしたい
協議体の運営を
伊藤健太

答 持続可能な公共交通には、運転手不足の解消が必要と捉えている。
質 人材確保策の取り組みに本腰を入れるべきと考えるが見解は。
答 運転手不足解消と移住促進が図られるよう、バス事業者と協議していく。
質 図書館整備検討委員会での現状における運営課題や反省点は。
答 開催が3回という現時点で、課題点や反省点に言及する段階にはない。
質 検討委員相互のオリエンテーションなども大切と考えるが見解は。
答 委員からの要望にはできる限り答えていき、オリエンテーションなども要望があれば検討していきたい。

答 持続可能な公共交通には、運転手不足の解消が必要と捉えている。
質 人材確保策の取り組みに本腰を入れるべきと考えるが見解は。
答 運転手不足解消と移住促進が図られるよう、バス事業者と協議していく。
質 図書館整備検討委員会での現状における運営課題や反省点は。
答 開催が3回という現時点で、課題点や反省点に言及する段階にはない。
質 検討委員相互のオリエンテーションなども大切と考えるが見解は。
答 委員からの要望にはできる限り答えていき、オリエンテーションなども要望があれば検討していきたい。

議会中継を見ませんか？

本会議や各委員会は、自由に傍聴することができます。
また、スマートフォンやパソコンで、生中継、過去の録画中継をご覧いただけます。



質 災害時の福祉避難所への受け入れと支援体制は。
答 まずは、一般の指定避難所で福祉避難所の対象者をトリアージ後、本市が協定締結している、介護スタッフが常駐する福祉施設に移動する。



岩田議員の
一般質問
中継はこちら

災害時の福祉避難所の
受け入れ、支援体制は
岩田恵

国のガイドラインでは、福祉避難所は、胃ろうや寝たきり、食事や排せつ、移動が困難で全介助が必要な方、一般避難所の福祉スペースでは、一部介助や見守りが必要な半身麻痺、発達障がいや知的障がい、視覚障がいなどの方で付き添いがあり、食事、排せつ、移動などに一部介助ができる方、精神疾患のある方、産前産後、授乳中の方、3歳以下とその親としている。
協定を締結している各福祉避難所の状況により、必要な介助を協議していきたい。
福祉避難所対象者は移動が困難な方が多いので、直接避難を提言した。

登別市議会
Sorokobori City Council

議会中継システム

登別市議会中継 (議場)

会議名: 総務・教育委員会(所管事務調査-議会サポーターとの意見交換会)
会議日: 令和6年12月18日
日程:
1 専門的サポーターとの意見交換について
2 その他

※別ウィンドウで表示(上で再生できない場合)
※映像が見られない場合
※前の画面に戻る

■ご覧いただく各映像は、登別市議会の公式記録ではありません。

会計年度任用職員の
処遇は

佐々木 久美子



佐々木議員の
一般質問
中継はこちら

〔答〕 正職員が4・5カ月、月給の会計年度任用職員が年間2・35カ月となっている。

〔質〕 白老町の会計年度職員の期末・勤手当が4・5カ月となっている。

また、人事院は2024年度の国家公務員の特別給を4・5カ月とするよう国会と内閣に勧告しているが、勧告通りに実施されれば、本市にも影響があるものと考えます。

〔質〕 本市の職員の内訳は。

〔答〕 正職員は438名、月給の会計年度任用職員は268名、時給の会計年度任用職員は131名となっている。

〔質〕 正職員と会計年度任用職員の期末手当と勤手当の支給月数は。

正職員と会計年度任用職員の期末・勤手当の支給月数が異なる理由は。〔答〕 正職員ほどの職責を求めているのが、支給月数は再任用職員と同様の支給月数としている。

学習を効果的に
電子機器の活用を

工藤 俱二雄



工藤議員の
一般質問
中継はこちら

確かな学力が身に付くように取り組みを進めている。

知識や技能、思考力や判断力、表現力を高める取り組みの一例としては、タブレット端末の録音機能を活用し、一人一人がスピーチや演奏を録音している。

オンライン上で共有することで、クラスメイトと自分を比較することができ、自らのスピーチや演奏をより良くしようとする授業が行われている。

また、授業のまとめの場面で、共同編集ができるアプリなどを活用することで、一斉に作業を行い、短時間で効率的に学習できるようになっている。

〔質〕 個別最適な学びを一体化したICTの強みや特性を効果的に活用し、知識や技能の習得、思考力や判断力、表現力を高める学習については。

〔答〕 各学校においては、ICTの積極的な活用がなされており、児童生徒に

廃止予定の文化交流館
展示物の移設の考えは

若木 康夫



若木議員の
一般質問
中継はこちら

〔質〕 郷土資料館は本市の歴史、文化物などの展示および教育や文化の発展向上を目的とした博物館施設であるが、近隣自治体の博物館施設と比べ、順路や展示方法に一貫性を感じられないが、移設を機に体系的、またはテーマごとの展示に改めるべきではないのか。

〔答〕 統合を機に本市の歴史などが伝わる充実した展示や、活用方法などの整備に努めたい。

また、統合後の資料館については本市の歩みを学ぶことのできる地域の総合博物館として展示内容を精査し、新たなふるさと教育の場として活用して行く考えである。

エンディングプラン・
サポートで不安解消を

千田 文孝



千田議員の
一般質問
中継はこちら

〔質〕 令和5年度にエンディングノートである「未来へつなぐノート」を制作し、現在は周知に努めていて、横須賀市が行っている「私の終活登録事業」のようなことは実施する考えはないことであるが、横須賀市の利用者は、

登録することで身の周りの整理ができ、心配がなくなり、日々楽しく生きることができるようになったとの声があり、市民にこの事業を周知してはいかがか。

〔答〕 ノートに記載しても、親族などが所在を把握していなければ、効果を発揮することはできないため、家族・親族などと話し合い、考えを共有することの大切さを伝え、ノートの周知方法などを検討していく。

今年度は、ノートの周知を通して終活の必要性を伝える中で、課題や不具合の見直し、他自治体の取り組みや市民のニーズなどを踏まえ、行うべきことを検討していく必要があると考える。

質 要配慮者の中には、直接一時避難所に向かえない方がおられるが、新潟県上越市では、あらかじめ市の聞き取り調査を終えて、避難する福祉施設が指定されていれば、福祉避難所への直接避難を可能としている。



今野議員の
一般質問
中継はこちら

福祉避難所への直接避難が必要な方のために
今野幹大

質 40年以上が経過している施設が35施設あるが、修繕が必要となる場合において、市は修繕対応あるいは建て替え対応の協議に至ったことはあるのか
答 登別市公共施設等総合管理計画では、平成28年度から令和37年度までの



金澤議員の
一般質問
中継はこちら

コミュニティセンターの
今後の在り方は
金澤則男

本市では、まずは一時避難所に避難し、その後トリアージして、福祉避難所の支援者が配備されてから移動が可能とこれまでも繰り返し回答があったが、今後についての考えは。
答 要配慮者それぞれに配慮すべき事柄があるうかと思われる。
例えば、要配慮者が日頃から利用している施設であれば、避難が可能なケースもあるものと考ええる。
市内の福祉施設に対して、災害時に多くの受け入れは難しくても、日頃から利用されている要配慮者ならば直接受け入れられないか、福祉施設に対して、確認と協議をしていく。

40年間で公共建築物の総延床面積を40%削減することを目標として掲げている。
そのほか、町内会などが管理するコミュニティセンターは、当該計画などにおいて自主点検施設として定めており、基本的には、大規模改修や耐震補強などの多額の投資は行わずに、できるだけ個別修繕をして長く使用することとしている。
当該計画などの策定時や改定時においては、老朽化はしているものの、個別に修繕を行うことで、今後も使用できる状態にあるため、建て替えという議論には至っていない。

予算・決算委員会（令和6年度補正予算審査）〔令和6年12月10日（火）〕

今期定例会での主な追加補正予算は、令和6年度一般会計補正予算（第7号）は商工費の温泉供給施設維持管理経費16万1千円、この歳出に見合う歳入補正額と、道路付属施設整備事業費1千6百万円の繰越明許費の追加補正、温泉供給事業施設維持管理業務委託費43万2千円の債務負担行為補正について審査しました。
主な質疑は次の通りになります。
質 温泉供給施設維持管理経費の補正額の概要は。
答 奥の湯の湯量減少に伴う、ポンプ稼働時間の増加と使用電力量の増加によるもので、電力量の抑制策として、12月から、ポンプの稼働時間を24時間から平日12時間、土日祝日は18時間に抑え、温泉供給時間を制限している。
質 現在の湯量の観測状況は。
答 年2回林野庁による調査を実施し、また、委託事業者において超音波測定器による流量調査を毎日実施している。
質 債務負担行為の温泉供給事業施設維持管理業務委託費の入札方法については。
答 毎年4月1日より業務を行うため、時期に合わせて指名競争入札を行う。
これらの質疑応答の後、いずれの事業も委員間討議はなく、原案の通り、全会一致で可決しました。

（千田）

次回定例会のお知らせ

令和7年第1回定例会は
2月17日（月）から開催
される予定です。

皆さまのご意見をお聞かせください

登別市議会では、議会傍聴アンケートを実施しています。

スマートフォンなどをお持ちの方は、こちらの二次元コードから随時アンケートにお答えいただけます。

